

広告

パパ・ママの知りたいことに幼児教育のプロが答えます!

すくすく子育て Q&A

学校法人星学園 錦星こども園 園長
(一財)福島県幼児教育振興財団 村木 邦恵
教育研究委員会 委員

Q1 年中の娘が、気に入らないことがあると「ばかやろう」「ムカつく」等の乱暴な言葉を使うようになりました。テレビや友達のまねかなと思いますが、つい怒ってしまいます。

A 「お友達が言ってるの?そんな言葉を使う子は、良くないね」と、友達を責めることはやめましょう。思うようにならないと、他人を責める癖がついてしまいます。「その言葉、ママは嫌いだな」と伝えましょう。成長と共に暴言は直っていきます。

自分の感情をうまく言葉にできない時期には、イライラが整理しやすいように手伝ってあげるのも良いでしょう。「何をしたかったの?〇〇って言いたかったのね」と、ママがお子さんの翻訳者になることで、自分の感情をコントロールできる子が育っていきます。

Q2 年子の息子達がしょっちゅう喧嘩をし、しまいには叩き合いになります。「仲直りしなさい」と叱って両方に謝らせますが、いつも不満そうです。どうしたらよいでしょうか。

A 『喧嘩両成敗』と、解決を急いでいませんか?兄弟げんかは、何が正しくて何が間違っているかを判断する力が育つチャンスです。二人の言い分を聞いた上で、例えば「今はお兄ちゃんが正しいとママは思う。でもお兄ちゃんもここは間違っていたから謝ろうね」というように伝えていきましょう。

うつくしま 教育と子育ての“森”づくり
一般財団法人 福島県幼児教育振興財団

理事長 岩城光英

事務局／福島市飯坂町平野字東原4-10
TEL024-542-9321 FAX024-542-9319

質問やご意見は
財団HPの
「子育てQ&A」
フォームから!

